

東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
東区グリーンカーテン普及事業		東区役所企画総務課			
事業目的	事業効果	活動指標	R1	R2	R3
地域や家庭でのグリーンカーテン普及を促進し、区民協働で環境にやさしいまちづくりを推進する。	グリーンカーテンの啓発活動を通じて、区民の環境問題への関心が高まり、地域や家庭でのグリーンカーテンや環境への取組が広がる。	①パネル展示の閲覧者 (択一式アンケート数)	42	43	38
		②アンケート数 (記述式)	15	21	16
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	低炭素社会の推進をめざした取組であり、区民の取組を促すうえで区が先進的に実施すべき事業である。	○	行政は普及啓発活動を担い、区民の皆さんには各家庭での取組などを担って頂く。	○	平成30年度からは正面玄関に加え、にこにこルーム横にグリーンカーテンを新規設置しPRを行った。また、区内での取組事例を募集し紹介するなど、取組の必要性や魅力を発信した。
○	区域の拠点施設である区役所にグリーンカーテンを設置し、来庁者のみならず、付近通行人にも環境への取組事例の発信及び魅力発信できていた。また、未就学児を対象とした施設であるにこにこルーム横にも設置し、より幅広い年代に対するPRとなっていた。	総合評価			
⑤自立発展性	○	取組が普及し、グリーンカーテンの効果や魅力が地域に広がることで、自発的に各家庭で取組まれることが期待される。	○	環境問題を身近なものとする取組では、グリーンカーテンは各家庭で取り組みやすいものである。環境保全・脱炭素社会の実現は東区みんなで育むわがまちビジョンの重要施策の一つである。区役所玄関前にグリーンカーテンを設置することや、区役所ロビーにおいてグリーンカーテンのゴーヤの成長過程をパネル展示することで、広く区民にPRできている。また、グリーンカーテンの副産物であるゴーヤの実を利用した料理レシピを募集・紹介することで、グリーンカーテン導入のメリットをPRすることができた。	
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	グリーンカーテンの普及啓発として、区役所玄関前及びにこにこルーム横にモデル設置するなどにより地域での取組を広げるためのPRができた。当事業は9年目を迎え、アンケートにおいても回答のうち6割の方が設置の経験があるとされたことから、今後は来庁者に限らずより多くの方に関心を持っていただけるよう見直しを図り、環境にやさしいまちづくりの取組を進める。				